

栄光の架橋

1年間の流れ

～いつ頃、何をするのかを知っておこう～

3年生の生活&学習が始まりました。コロナウイルスの影響で今年もまたいつもとは違う1年間となるかもしれません。始業式後の1週間の様子をみると「3年生としての自覚」ができてい
る人が多いように思いました。学習に関しても同様です。さて、下のスケジュールはこの1年間
の大まかな流れ（あくまで予定）です。中学卒業後の進路は、その後の道を左右する大切な選択
になります。だから1年間をかけて考え、悩み、努力して選んでいくものとなります。

■1学期の予定 ※例年のことです。

今年も特別な年なので変更になることが十分ありますのでご了解ください。

	学校行事・テストなど	進路に関わること	ねらいや留意事項
	4 14日（水）学力テスト 学力点の実情をつかもう。	・進路希望調査① 4月21日～27日 教育相談日 担任の先生と初めての 進路相談。	自分の現状を把握しよう。 進路実現に向けた目標も設定し よう。 疑問に思っていることをしっか りと質問して下さい。
	5 修学旅行の準備がたけ なわ。 ◎20日（木）学年PTA そして・・・いよいよ 5月30日（日）～6月1 日（火）修学旅行 思い切り楽しもう！	保護者の皆さんは進路の概略をつ かんでください。	学習点や志望校についての認識 を深めよう。
基礎 学力の 養成期 間 ・ 1・ 2年 の基 礎を 復習	6 ・11日（金） 1学期期末テスト ・中体連が始まります。	・高等学校（私立高校）の見学会、 説明会が始まります。 ・高校調べを実施し、視野を広げ ます ・「進路のしおり」を配付 ・進路希望調査② ・上級学校調べ	進路選択について理解を深め、 どのように上級学校を選んでい くか、手順や考え方を学ぼう。 ・「進路のしおり」を活用しよう。 ・高校のホームページを閲覧し よう。
	7 （・中体連） ●期末個人懇談 （6日（火）～12日（月）） ●13日（火） 陸上競技大会 ●21日（水） 1学期終業式	・夏休み中に実施する公立高等学 校の見学会、説明会の案内が届き 始まります。 ・7月下旬（夏休み中） 「札幌市立高等学校合同説明会」	・情報収集や上級学校の研究の ために、積極的に説明会等に参 加しよう。 ・期末懇談を通して自分の課題 や改善点を把握し、夏休み以後 の計画を立てよう。 夏休みの計画と実行
	～夏休み～	※7月から見学会・体験入学・説明会 などが多くなります。夏休み中にもあ りますので積極的に参加しよう。 ※夏休み明け直前には公立高校の説 明会が行われるところが多い。	※夏休みは学力テストA、B、Cに 備えてしっかり取り組もう。 [1・2年～3年1学期までの復習]

■2・3学期の予定

		学校行事・テストなど	進路に関わること	ねらいや留意事項
応用力・実力の養成期間・学力テストにあわせて実力を伸ばす	8・9	●2学期始業式（23日） ・実技教科前期試験（6日） ■学力総合A （15日） 学校祭の準備が急ピッチで・・協力団結！	・各種奨学金の申し込み（9月～11月） ○進路希望調査③（学力Aの後） ・9月中旬 「私立学校展」	・進路に向けて自分を見つめ直し、2学期の過ごし方を考えよう。 ・高等学校の実際の様子について知り、希望校選択の視野を広げよう。
	10	●学校祭 1日（金） ■学力総合B（14日） 合唱コンクール（29日） 一生懸命な練習！	○進路希望調査④（学力Bの後） （進路個人相談） この頃、私立高校など説明会がたくさん開かれます。	・志望先の進路実現のために必要な事柄を確認しよう。 ・最後の行事合唱コンでは燃えましよう。また着々と受験勉強を積み重ねる日々です。
	11	◎進路説明会（11月予定）〔保護者対象〕 「進路決定までの各種手続きについて」 ■学力総合C （10日） ■2学期期末テスト （15日） 気合いが入ります。 ●進路相談日（二者） （11月下旬） ※進路相談は9月頃から必要に応じて始め、この相談日にほぼ決定。	・進路用写真撮影 ○進路希望調査⑤（学力Cの後） ～三者懇談の資料とします ※11月下旬までに、公・私立希望先をほぼ確定させることになります。 先に：私立高校の選択 後から：公立高校の選択	・具体的な出願手続きの方法や日程について理解しよう。 ・これまでの生活を振り返って今後の自分に必要なことを確認しよう。 ・教育相談を通し、希望先決定に向けて意志を固め、前向きな姿勢で臨めるようにしよう。
	12	●進路相談日（三者） （9日～15日） 12月の進路相談（三者懇談）で決定します。	三者懇談後 ▼出願手続依頼書提出 ＝進路希望最終確認（2学期中） ・公立高校・私立高校募集要項・願書配布 ・私立単願の生徒は12月中旬に願書を提出します。	・願書の下書き練習をして、受験に対する意志の再確認をしよう。 ※進路相談で最終的な希望先を決定し、冬休み以降の過ごし方について考えます。
総合力の完成	1	●3学期始業式 （1月14日） ■学年末テスト （1月14、17日）	1月受験生徒はいよいよ本番！ 学年末テストは中学校で行われる最後のテスト！	※自分の目標に向かって迷うことなく努力していこう。 進学先をしっかりと決めます。
	2	1. 2年スキー学習、学年末試験	☆私立高校・公立推薦・高専入学試験 A日程 15日 B日程 18日 （高専 20日）	
	3	・胸花贈呈集会 11日 これはぜひやりたいものです。 ★卒業式 3月15日	☆公立高校入学試験（3月3、4日） ・公立高校合格発表（3月16日）	

☆進路希望は、11月末にほぼ確定です！……みなさんが思っているよりずっと早い時期なのです。

2学期になると試験・行事に追われ、意外に進路についてじっくりと考える余裕がなくなるものです。そこで、1学期のうちから意識を高め、2学期には自分の具体的な進路目標を持ち、どんな（進路）学校がよいかわかりやすく検討する必要があります。

また、進路は自分一人で決めるものではありません。金銭的な面・時間的なこと、親としての考えや不安など家庭での理解や協力が大切になってきます。なるべく早くに入学試験に向けて集中できるよう、進路希望調査が配付されたときなどを機会に、家庭での話し合いをしっかりと行ってください。

意外かもしれませんが、私立高校の選択の方がたいへんなことが多いです。願書の取り寄せなど、様々な準備があるので、決定の時期は11月末で公立より先なのです。

学校数が多く特色もあるので迷いやすく、決めかねる場合がありますが、私立高校は学校説明会が必ず各校で行われていますので、興味のある学校の説明会に参加して普段から情報の収集にあたってください。

高校説明会、学校公開について

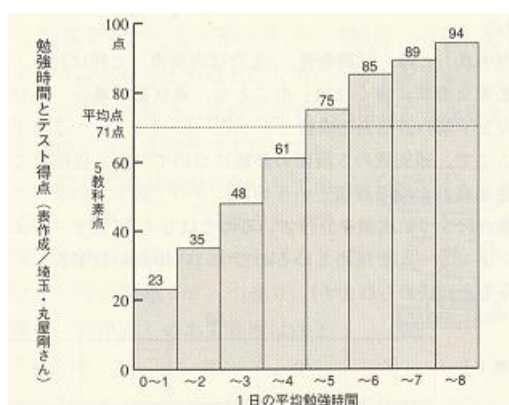
各種説明会や見学会の案内は、「進路だより」で皆さんにお知らせします。全て載せきれないことも多々ありますので、ホームページやポスター等でも確認してみてください。例年8月下旬から11月にかけて毎週のように説明会等が開催されます。希望する高校は必ず行ってきたほしいと思います。また関心のある高校の公式ホームページをチェックしましょう。

再び「学習(勉強)について」を考えてみましょう。

●「成績を上げる確実な方法」って？

まずは、とても基本的なことを「成績は勉強時間に比例する」

あたりまえのことのよう聞こえると思いますが、これが意外に「あたりまえ」になっていないような気がします。成績を伸ばすための一番確実な方法は「勉強時間を増やすこと」以上のものはないと思います。特に、入試のような暗記重視のテストでは、成績と勉強時間がじつによく比例するものです。ある中学校の先生が調べた「1日の平均勉強時間とテストの得点との関係」のグラフがあります。



〔注:このグラフは期末テスト1週間前からの勉強時間とテストの得点の中3の生徒300人を対象に調べたものです。勉強時間には、塾などでの学習時間も含めているようなので、かなり多い感じになっています。「エー、こんなにやっているの?」という反応もあることでしょうが、「テスト1週間前」の勉強の一つの日安にはなるでしょう〕

1日の平均勉強時間を考えると、勉強しただけ結果がでる」というけど、こんなにはっきり出るのかと驚くほどです。

きっと私たちの学校でも、同じような結果が出るのではないのでしょうか。いろいろ悩むより、とりあえずは始めてみる、それだけで意味があるのです。

ただ、「勉強をやったけど、それほどすぐには伸びなかった」という場合もあります。特に不得意科目は、最初は何をどうやっていけばいいかわからず、「伸びるまでに時間がかかる」ということもあるでしょう。すぐに結果が出なくても、あきらめずに取り組んでいくことがやっぱり大事。「やらずに伸びる、いい点がとれる」ということはないのですから。

●: 1学期はこつこつと授業を大切にしよう。そして期末テストではうんと頑張って今まで以上の取り組みをしてください。

例年3年生になって成績を上げてくる生徒も多いです。そのためにも1学期の平常のテストや提出物に今から気合いを入れることです。

内申点（学習点）

「内申点」とは、「(調査書)(または内申書)と呼ばれる、受験の時に必要な書類に書く成績」のことです。つまり「ギリギリの4」と「4に近い3」とでは、テストでもわずかの差があるのですが、それが努力した分の差（取り組んだ時間の差）の結果となって表れるのです。もちろん、通知表の成績というのは、テストの成績だけでなく、提出物・授業態度なども含まれます。

「毎日、毎時間が大切」ということでしょう。

特に私立高校では、この「内申点」というのが選抜の一番大きな基準になります。また、公立高

校の「一般試験」(学力試験と調査書を半々に合否を決める試験)でも、「学習点」が半分の基準になります。ですから、私立・公立の別なく、高校入試の合否の半分は「学習点」というもので決まってしまうのです。「当日テストができるように」と勉強することも大事ですが、普段の学習もどちらも大事。毎日の授業・定期テストなどが今まで以上に大切になってきます。

まず目の前の大事なことに取り組んでみる。

それが第一歩です。そうやって一つ一つ取り組んでいく中で、自分の目標や進路のイメージも固まってくるのではないのでしょうか。自分に力をつけてくれる魔法の薬はありません。

時間をかけることです。頑張れ3年生！

★家庭学習の環境の工夫をしてみたらどうでしょう？

勉強が苦手という人は、集中力のない人が多いように思います。授業中に先生の話を中心して聞くことができない、家庭学習に集中して取り組むことができない、そのような状態では決して自分の思うような成績をとることはできません。

集中力というのは訓練によって身につくことが知られていますが、休憩を上手にとったり、周囲の環境を整えたりすることによって持続させることも可能です。受験に向けて家庭学習を集中して行うために、次のような工夫をしてみてはどうでしょうか。

- ★ 部屋は静かな方がよい。
- ★ 机は、左側から日光が当たるように置くのがよい。
スタンドも左側にある方がよい（左ききの人の場合は、右側から）。
- ★ ポスターなど、気が散るようなものを机の周りに貼らない。
- ★ ながら勉強は集中力の妨げになる。BGMも音量が大きすぎると逆効果に。
- ★ 記憶を中心とする勉強では、30分おきに10分の休憩をとる。
- ★ 理解を中心とする勉強では、50分おきに10分の休憩をとる。

今年もいつもと違う学校の流れになるかもしれませんが、今の3年生は間違いなく卒業して上級学校にも進学すると思います。よく情報を仕入れて、努力を続けて、悔いのない取り組みをしてほしいです。
先生方も一緒に頑張ろうと思います。



News

3年生の活動室がありますが、昨年パンフレットや入試問題などを掲示しています。休み時間など、出入りは自由です。ぜひパンフレットなどを見て下さい。

進路の先生のところに昨年（過去）送られてきた学校紹介のDVDがあります。10分程度だと思います。レンタルできますので、申し出てください。

札幌第一高校、札幌西高校、札幌北高校、札幌南高校、北星学園余市高校

4月学テが終了です。思ったように得点できなかった人は再び作戦の立て直しです！
いつでもここから・・・出発